

綾とおる議員 9月議会報告

 令和6年9月10日・11日 



いよいよ実現へ
補聴器購入助成

♡ 令和7年4月実施に向け準備と答弁！

〈綾議員〉加齢性難聴は、高齢者の健康や社会生活に悪影響を及ぼします。補聴器の早期装着が有効です。購入費補助にとどまらず、フレイル予防、健康長寿、地域社会の活力を維持する課題として重要です。一日も早く、「補聴器購入費の補助制度」の実現を求めます。

〈大沼村長〉令和7年4月から実施に向け準備を進めています。



村民と力を合わせ実現へ

村会議員 綾とおる

65歳で半数以上の高齢者が加齢性難聴です。加齢性難聴は、補聴器の早期装着が有効ですが補聴器が高価で普及が進んでいませんでした。早期に「補聴器購入費補助」と議会で取上げてきました。

さ
じ
ま



村保有船「さじま」お披露目

9月13日式根島で、「さじま(Sajima)」お披露目クルーズが行われました。当日は天気・波ともに良好で、18名の島民が乗船し、式根島をぐるっと一周しました。とても快適な船の旅でした。(12日は新島で、地内島クルーズに30名が乗船しました)

《さじま》の名はどこから?!

昔、噴火で、新島と式根島がつながり、「さじま街道」と呼ばれ、それはその後の大地震でなくなりました。(と伝えられている)二つの島をつないでいた「さじま街道」から、船名「さじま」と命名しました。



式根島 野伏港で「さじま」お披露目

- 日本共産党の躍進で希望ある政治を！
- 国民のいのちとくらし最優先の政治を！
- 力合わせ裏金政治の大そうじを！



島外受診助成は住民の要望に応える制度へ。

(村長) 申請・給付ともに増加しました



- 〈綾議員〉** 4月から、村民の願い「すべての住民を対象」とし、補助回数も2倍にするなど、大幅な改善がされました。この半年間の実績から見て、住民要望に応えるものになっていますか。
- 〈大沼村長〉** 昨年同時期と比較し、申請数・給付数とも約130%前後に伸び、新たに対象となった方の割合は、22%を超えています。制度改善は間違いではなかったと思います。



胃がん検診…内視鏡検査も

🌸 隔年実施でスタートへ

〈綾議員〉 「バリウム検査で精密検査となれば、本土病院で内視鏡検査となり、二度手間」「バリウムでひどい便秘になる」などの苦情もあり、内視鏡検査が検討されてきました。

昨年、受検者アンケートを行い、内視鏡検査を望む人が多数で、早期実施が必要です。

〈大沼村長〉 来年度、再来年度については隔年で選択できる検査方法の実現に向け調整しています。(※ 現在、バリウムによる「エックス線検査のみ」は、新島村だけです。)

南海トラフ地震：村の備え充実を！

「巨大地震注意」情報に関わり

〈綾議員〉 保存食、資材、簡易トイレなど避難所への配備を！女性・高齢者の視点での防災対策・避難所運営が必要です。防災会議に女性委員を。「被害者ゼロ」を目指し、個々の状況に応じた訓練や対応が必要です。

〈大沼村長〉 それぞれの地区に4日分備蓄しており、今後、1週間分を目指します。女性委員は現在いません。今後検討します。避難訓練、避難者への支援体制も検討します。



2024年1月1日発生
能登半島地震被災地
今も避難生活が続く。



村長さん ♡

待ってま〜す ♡

島の子どもたちに笑顔を！ 誰でも保育の早期実施を！

〈綾議員〉 国連子ども条約は、子どもも「ひとりの人間として、権利を持っている」「権利の主体」との考え方に大きく転換させた条約です。村長の公約が掲げる「誰でも保育」の一日も早い実施を求めます。

〈大沼村長〉 保育士の確保や施設の増改築が必要だが、できる限り早い時期の実現を目指します。

